

はいすい見張り版

報告事項

無機系廃液&フェライトスラッジの業者回収が行われました

9月号の見張り版で、無機系廃液の学内処理についてお伝えしましたが、全ての廃液が学内で処理ができるわけではありません。内容成分が難しい物、有機物が多い物などは、専門の処理業者に依頼して、学外で処理をしてもらうことになります。今回は、8月に学内処理できなかった約100本の廃液が対象となりました。搬送の前に、一本ずつ内容成分や有害物質の有無など、入念なチェックが行われました（写真①）。



また、今回は、無機系廃液の学内処理に伴って発生したスラッジ（汚泥）も、併せて回収されました。アスファルト片のような外観をしたスラッジ（写真②）は、一回の廃液処理で100～150kg程度発生し、倉庫に貯蔵されています（写真③）。今回引き取られたスラッジは、7年分の約2,000kgでした。

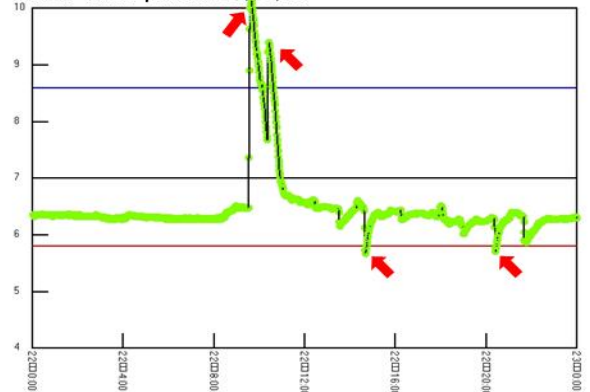
廃液とスラッジは、大型のトラックに積み込まれ（写真④）、処分場へと運ばれていきました。処分場へ運ばれた無機系廃液は、中和や凝集沈殿など処理を行って無害化されます。また、スラッジは、コンクリート詰めにした上で、埋め立て処分されます。

注意事項

重篤なpH異常が多発しています!! 農学部本館&解剖実習棟の事例

10月22日、農学部本館で1日に4度もpH異常が発生しました。特に9時33分に発生した異常では、ピークのpH値が10.14を記録しており、強アルカリの溶液が一度に流されたと推察されます。

農学部本館のpH値(2008/10/22)



また、10月28日から29日にかけて、解剖実習棟でもアルカリ側のpH異常が発生しました。関係者の話では、酸性溶液を流したあと、中和をするつもりでアルカリ溶液を流したとのことでした。

解剖実習棟のpH値(2008/10/29～2008/10/30)



酸またはアルカリの溶液を中和して流す際には、必ず容器内で中和を行い、pHを確認してから流すようにしてください。「酸とアルカリを適当に混ぜる」や、「酸を流した後でアルカリを流す」はNGです！

連載企画

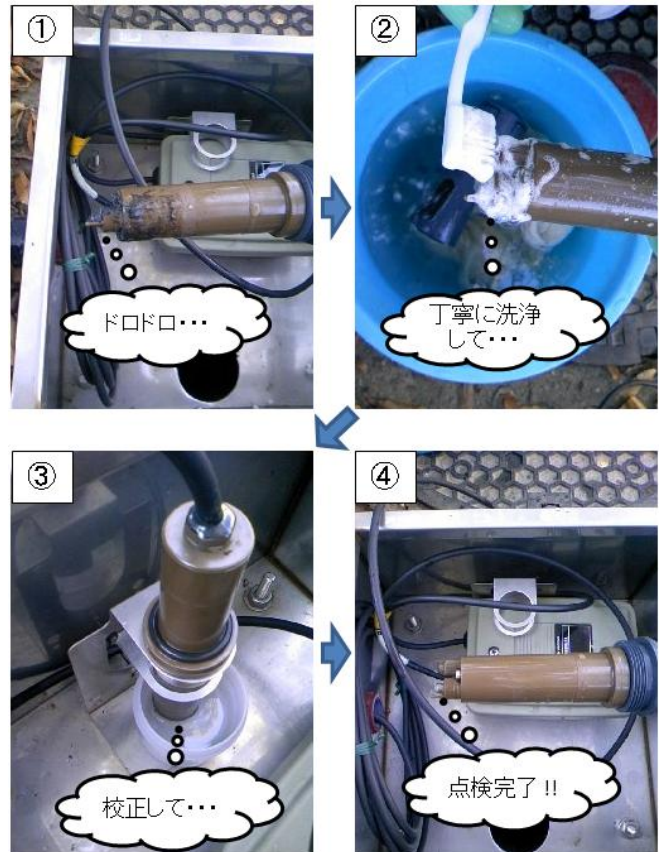
「こんなお仕事やっています」

第3回：pH計の維持管理

今回の「こんなお仕事・・・」では、pH監視には欠かせないpH計の維持管理業務をご紹介します。

吉田地区では、実験室から流れてきた排水が集まる枡が7カ所あり、それぞれにpH計が設置されています。これらのpH計が正常に値を計測し続けるためには、pH計を良好な状態に保つ必要があります。

排水枡の中に置かれているpH計には、汚泥や水苔、油分などがこびりついているため（写真①）、柔らかいブラシで丁寧に汚れを落とします（写真②）。この時、先端の電極を傷つけないように、細心の注意を払う必要があります。次に、正しい値が計れるように校正を行い（写真③）、点検作業は完了です（写真④）。吉田地区では週に一度、常盤・小串地区では月に二度の割合で、このような作業を行っています。



10月のpH異常発生回数 **ワースト** ランキング(吉田地区)

10月中のpH異常発生件数は、吉田地区全体で18回と、24時間監視開始以来の最多回数を記録しました。中でも、農学部が16回と、先月のワースト記録(9回)を大きく更新しました。毎月のように注意喚起していますが、全く改善の兆しが見られません。後期が始まり、学生実習や卒論研究も本格化してくる時期です。新しい学生さんが増えた研究室も多いのではないのでしょうか？先生方、学生の皆さん、研究室の薬品(廃液)の取扱いを、今一度ご確認下さい！

順位	建物	10月(回)	9月(回)	年度累計(回)
1	農学部本館	16	9	54
2	総合研究棟	1	0	5
2	解剖棟	1	1	2
4	理学部本館	0	2	5
4	教育学部	0	1	5
4	共通教育棟	0	2	3
4	理学部3号館	0	0	0

11月の廃液回収情報

- 11月10日(月) 13:30~14:30 吉田地区 無機系および写真廃液回収(於:排水処理センター)
- 11月11日(火) 10:00~11:00 常盤地区 無機系および写真廃液回収(於:常盤地区廃棄物倉庫前)
- 11月21日(金) 14:00~15:00 小串地区 廃液回収(於:小串地区廃棄物倉庫前)

山口大学 総合科学実験センター 排水処理センター

TEL:083-933-5137(内線:6137)

FAX:083-933-5138

E-mail:haisui@yamaguchi-u.ac.jp

URL:http://ds22.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~haisui/index_j.html

皆さまからのご意見・ご感想をお待ちしております・・・

